

幼 児 の 教 育

昭 和 六 年 十 二 月

感 情 清 算

勘定清算ばかりでなしに、感情清算も。

あの時から、何んもなく打ち解けない風のある子どもがあつたら。此頃なんだか小にくらしいと思つた子どもがあつたら。別に何んといふ譯もないが打ちたえて言葉をかけずにある子どもがあつたら。そんなことを氣についてゐて、氣にしながら其のまゝになつてゐるのであつたら。——歳の暮れて仕舞はない中に清算したい。

まして、あの時はづみで少々無理を言つて、その無理をおしつけたまゝ、そのまゝになつてゐるやうな感情の借りがあつたら、その心もちを籠めて抱いてでもやりたい。そうしたらさぞ、さつぱりした心もちで歳が送れるでせう。先方はどふに忘れてゐるのだから、今更ことごとくしく詫びることもないが。

相手が大人ならまだいゝ。子どもに不拂の感情をのこしては置きたくない。